

おとずれ山の会 だより

第14号

森づくりを楽しみながら、自然との共生を考える

森のうめき声が聞こえるようです

9月8日 台風15号 千葉県を直撃



無事でした

→スギのほか、コナラやクヌギもまるで鉛筆のように折れました



しばらくぶりの台風の直撃で、ライフラインにも大きな影響が出ていますが、里山も深刻です。整備を進めてきた森の様相も一変してしまいました。写真は市原天羽田「ジャックの森」ですが、同じ天羽田の「アモーの森」も似たような状況ですし、木更津真理谷の「おとずれの森」は林道が倒木で塞がり、近づくこともできない状態です。これから秋のイベントも控えており、活動が本格化する矢先でしたので、呆然とする思いです。近隣の皆さんの理解と行政当局の支援等を仰ぎながら、一步一步進むしかありません。それにしても二次災害など起きないように、安全にはよくよく注意して進みましょう。

研修生を受け入れました

9月5-6日 ジャックの森

大手企業(F 産業株)の新人社員研修を支援し、里山での作業等を実施しました。これは、里山センターを通じておとずれ山の会に照会があったもので、広葉樹の林床整備や竹林整備の作業ができるジャックの森が選ばれたものです。研修内容は、里山でよく使われるロープワーク、手鎌による草刈り、竹の間伐・造材など。受講生の皆さんいき



↑ 孟宗竹の間伐(まず手本の見学)



いきなりロープワークの研修を行いました。
 ←④ロープワークでは、巻き結びや筋い結びなどを練習しました
 ←「手鎌は初めて…」にしてはなかなかきれいに刈れました

中止連絡「環境フェスタ2019」(9月21日予定)は、台風のため中止

編集・発行:おとずれ山の会 〒299-0257千葉県袖ヶ浦市神納2-23-22 代表:高橋順子
 連絡先:高橋和靖(事務局 携帯 090-4735-6504) Email:kjtaka@kba.biglobe.ne.jp
 Blog:「おとずれ山の会」で検索し「ブログ」をクリックして下さい。

となりました。